

内日地区まちづくり協議会だより

ゆっくりペットボトルツリーを眺めながら♪・・・



藤岡副会長の提案で、12月24日と大晦日に、ツリーの近くにテントを張り、ぜんざいと温かい飲み物の提供をしました。まち協の活性化・イベント部会をはじめ、内日のみんなで作ったツリー。ゆっくりと眺め、来られた方々とあれこれ語らう場になればとの思いで始めてみました。

サークルの仲間・帰省中の若者・同級生同士などなど。2日間あわせて約80人の皆さんが来てくださいました。寒い中ありがとうございました。

みなさん楽しい時間を過ごせましたか？

内日小・中学校統廃合 これからが正念場！

小学校・中学校の統廃合の問題については、昨年、公共施設の適正規模・適正配置について、市が作成した公共施設マネジメント計画に対する市民アンケートやパブリックコメントが実施されました。市内全体で155件の意見が出され、そのうち内日地区からは37件提出され、特に学校問題に関するものが30件ございました。様々な意見が出されていましたが、内日地区の皆さんの切なる思いは十分行政に伝わったのではないかと思います。



アンケートやパブリックコメントの結果を受け、昨年の12月に公共施設マネジメント計画の一部が見直されました。中でも『内日小・中学校の適正規模・適正配置計画では2015年度から2019年度に、勝山小学校・勝山中学校に集約する計画となっています』と書かれていたものが『勝山小学校・勝山中学校に集約を検討する計画となっています』に直され**検討する**という言葉が追加されました。また、『**なお、統廃合を進めるに当たっては、保護者や地域住民との合意に基づいて実施します**』との文言が追加で記載されました。



また、昨年12月の市議会一般質問で内日地区に関する質問がありました。その中で、内日地区の幼稚園・小学校・中学校について今後どのようにしたいと考えているのかとの質問に対し、**前田市長**から、

『内日地区がどうかにならないかと何時も思っている。

昨年11月16日に、学校給食を通じて関門海峡を挟んだ下関市と北九州市の交流を深めようと、下関市の小中学校で北九州市が発祥とされる焼きうどんが提供される行事があって、私は内日小学校で内日の児童と一緒にその焼きうどんを食べたが、その時18名の全校児童が一つの教室に集まりとっても元気に私を迎えてくれ感動した。また、帰り際には市長に歌を聴いてほしいと言うことで、大きな声で素晴らしい歌で送ってくれ、**小規模だけど全員がキラキラとして全員が主役で本当に素晴らしい学校だ**と思った。

自分は今まで**将来社会性を磨くには集団教育が大切だ**と思っていたが、それだけではない。**少ないことが悪いことではない、大切なことは1人ひとりに光を当てることだと内日の子どもが教えてくれた。**

地域性や状況はそれぞれに変わっていく。一定の決まりを作って動いているが決してそれだけではない。その都度考えていくべきだと思う。』

との答弁がなされ、内日地区のために何かしなければとの思いが伝わってくる内容でした。

前田市長からは、**内日に学校が無くなれば内日地区は過疎地になってしまう。内日の学校を何とかして残さなければいけない。**幼・小・中学校について今までの考えは**全部白紙に戻し、ゼロから考え直したい。**さっそく**市の内部で検討したい**との考えを示されました。今後、市から内日地区へ説明や相談があるのではないかと思いますので、内日の将来を地区全体で考え行動しましょう！！



この1年の活動を振り返り



内日地区まちづくり協議会 会長 下田 賢吾

内日地区まちづくり協議会は、設立してから4年目となって一段と活発に活動して参りました。今年度も4つの部会ごとに、様々な活動に取り組み、年4回の広報紙発行、内日小・中学校合同運動会への参加、危険箇所の点検・看板の設置、内日地区合同防災訓練の実施、芋掘りイベントの実施、まちづくり研修会の開催、ペットボトルツリーの作製などは毎年の行事として定着してきました。多くの方の参加を頂き有難うございました。

今年度初めての取り組みとして内日地区敬老会において、振り込め詐欺防止をテーマに、暮らしの安全と教育部会のメンバーを中心に、ユーモラスなやり取りで寸劇を上演し大変好評を得ました。また、小・中学校運営協議会、内日自治連合会、まちづくり協議会が合同で、毎月第3木曜日に児童生徒の登校時に立哨し挨拶運動を行ない、みんなが元気に挨拶を交わしています。

ペットボトルツリーは昨年よりも更にパワーアップし、高さ5mと4mのツリー2基を作製し、12月2日に点灯式を行いました。地域の皆さんに快くご協力を頂き、無事完成することができました。お礼を申し上げます。

内日地区まちづくり協議会として、これからも輝く内日、活力あるまちづくりのため、様々な活動を通して、みんなで考え行動し、行政と協働を図りながら、様々な課題を解決していくことが必要であると考えていますので、ご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。

総務部会 部会長 榎野 克己



本年度の課題は①保育園の展望②地域協育ネットの構築③農業後継者の育成④6次産業の育成⑤空き家の利用・活用を掲げてまいりました。いずれも手探りの状況です。今後、課題実現のためには、内日にある資源を問い直し活用する事が大切です。その為にも広く他地域との世代間交流（子育て交流）を通じて、内日地区の資源～人・物・自然～を再発見・活用しながら、“住んでみたい”まちづくりをめざしていきましょう。

産業・環境部会 部会長 竹村 勝



農業関係者の努力で耕作放棄地の減少が見られ、豊かな実りがあり、安全で美味しい産物が地域を潤しています。内日地区で美しい田園風景が見られてうれしく思います。子ども達の農業体験では、芋掘りイベントを計画し、圃場・苗等の準備、定植、管理等の苦労もありましたが、収穫日には天候にも恵まれ内日地区の皆さんに喜ばれました。来年度もやらねばと思い、計画をしています。

暮らしの安全と教育部会 部会長 井田 弘文



今年度の活動については、一部計画倒れになったところもあり反省しきりです。

- ①7月8日は、地区防災訓練のお手伝いをさせていただきました。
- ②例年通り、小学校PTAによる校区危険箇所の調査を受けて、立て看板の整備を8月10日に実施いたしました。
- ③昨年度発足した、還付金詐欺防止の寸劇を、9月7日の内日地区の敬老会で披露させていただきました。

活性化・イベント部会 部会長 西田 富士夫



今年度も、6月に開催された内日小・中学校合同大運動会への住民参加、12月には3年目となったペットボトルツリーの作製と、2つのイベントを行いました。

ペットボトルツリーは、地区の皆さまのご協力で、予想以上のペットボトルを収集することができ、本年は5mと4mの2基を作製し年々大きくなっています。皆さまの癒しとなったでしょうか。

来年度も、手作り感満載のイベントができればと思っています。ご協力をお願いします。

内日のできごと

1. 平成31年内日地区新年互礼会開催

1月11日(金)冬晴れの季節外れの暖かさを感じられる中、内日公民館にて、新春恒例の内日地区新年互礼会がご来賓・地区の皆さん合わせ103名の参加のもと開催されました。

開会に伴い、下田自治連合会長が主催者挨拶のなかで、内日地区の現状と課題、少子高齢化での人口減少と小・中学校の統廃合等々についてお話されました。ご来賓の林県議会議員・西本県議会議員・松田市議会議員、それぞれご祝辞の中で、今後の内日地区の維持発展に助力するとの力強い励ましのお言葉を戴きました。

村中市議会議員の乾杯のご発声後、祝宴に。皆さん和やかに歓談され、盛り上がりの中で楽しいひとときを過ごされました。

最後に、星出市議会議員の万歳三唱で盛会裡に無事終了しました。ご来賓・ご参加の皆さんも有意義な時間を過ごされたことでしょう。



2. ひとり暮らしの高齢者のお宅へお節弁当配布

12月23日(日)内日民生児童委員(8名)、婦人部員(7名)でひとり暮らしの高齢者(76歳以上)の方々へ「うつい工房」のお節弁当を配布しました。あいにくの小雨模様でしたが、みなさん快く玄関先まで出迎えて受け取られました。担当者は一人ひとりの高齢者の方を気遣い、励ましの言葉や心配事などを聞いたりしました。長年にわたり内日を支えてこられた方々に感謝の気持ちと、これからもお元気でという思いを込めてお節弁当を渡しました。



3. 今年も内日小学校の児童から年賀状が届きました

2019年元旦、昨年に続き内日地区のひとり暮らしのお宅(76歳以上)に内日小児童から年賀状が届きました。12月上旬に内日小運営委員会(5名)が中心となって企画し、35名分の年賀状を全校児童で書き終え、12月19日に内日郵便局のポストに投函しました。“いつまでも元気で長生きしてくださいね”等々のメッセージがひとり暮らしのお年寄りの励ましになり、児童にも他人を思いやり、お年寄りを大切にする心が育っています。

お年寄りからも、丁寧で上手な字に感動しました等々とお返事が何通も届いて児童達も喜んでいました。内日ならではの世代を超えた、温かい心の交流が長く続くことを願っています。



4. 子育てサロンが始まりました

毎月第3木曜日 10時から12時、老人憩いの家で、小さい子どもさん・保護者の皆さんと活動していきます。サロンの主旨は自由に交流していただくことです。おもちゃ、簡単な手遊び、絵本の読み聞かせ、季節の催しもあります。参加は無料で、見学も自由です。

どうぞご都合のよい時間に遊びに来てください。

3月は21日が春分の日なのでお休みです。
次回は4月18日です。

お問い合わせ先

(289-2927) 藤岡まで



【2月 鬼の帽子的材料】



5. 地域あいさつ運動の輪が広がっています

毎月第3木曜日は地域あいさつ運動の日です。内日子ども見守り隊の方々をはじめ、地域の当番の方々が内日校区の朝の通学路沿いに立ち、子ども達や地域の方と元気なあいさつを交わしています。来年度も地域あいさつ運動は毎月第3木曜日に続けて行っていきます。

※3月は22日（金）です



内日中学校生徒会（河原バス停前）



内日小学校『あいさつキッズ』



地域の方（田屋口バス停前）



内日にできた新しい事業所をシリーズで紹介していきます！
～内日の事業所を応援しよう～

FILE No6

en clair（アン・クレール）

お 店 情 報	所在地	下関市大字内日上字音無 482-1
	電話番号	090-1516-7283 (村上 泰予さん)
	営業日・時間	定休日/水曜日 営業/10:30~ (ご予約頂ければ 定休日/時間外でもOK)
	業種・営業内容	フラワーショップ
ひとこと		 <p>❖配達で不在の時があります。 お越しの節は、事前にご連絡いただくと幸いです。 ❖オーダーでお作りしています。 ご注文はお早めにお願ひできれば…と思います。</p> 



店主の村上さんが、音無稲荷神社の鳥居のすぐ横の空き家を改装して花屋さんをオープンさせたのは、2013年10月。古民家を改装した店舗は、古き良き時代の懐かしい雰囲気を残しつつ、村上さんとの会話や音楽が居心地の良い空間になっていて、訪れた人はみな長居してしまう。内日の自然環境は切り花を長持ちさせてくれるという。花屋だけど、お客様がここに来ることで心も体も癒されてまた明日も幸せな気分になってほしい。受け取る方に寄り添う花を…日々思いを込めてお花を作っている。
音無稲荷の大祭では「し鍋作り」を担当し、音無地区にすっかり馴染んでいます。

※内容についての詳しいお問合わせは、
直接、各事業所までお願いします。

事務局からの一言

事務局長 武永 憲昭

早1年が過ぎ去ろうとしています。事務局員2人で、まち協の円滑な運営と各部会の円滑な活動のお手伝いをさせて頂いたつもりですが、十分な『お・や・く・だ・ち』ができたかと反省しております。交付金の減額等制約がある中で部会員の皆様にはそれぞれの活動を通じ、内日地区の活性化に尽力して頂き有難うございました。5月には元号が改まります。事務局員一同、心新たに部会員の皆様をバックアップしてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。